

## 2 大地の変動

### (2) 地層からわかる大地の変化

#### ① 目標

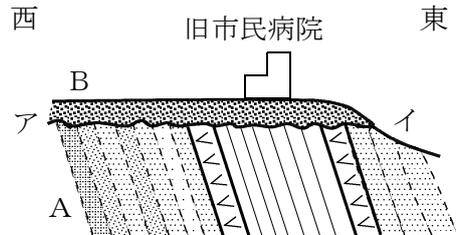
- ・旧市民病院付近の地質断面図に見られる不整合や、大成小学校付近の地質断面図に見られる断層が、どのようにしてできたか理解する。
- ・旧市民病院付近の不整合とプレートの動きとの関連について知る。
- ・現在も大地が変化し続けていることを知る。

#### ② 学習活動

課題 図は桑名市高塚町付近(旧市民病院付近)の地質断面図です。どのようにして、このような地層ができたのだと思いますか。

Aの地層: 奄芸層群

Bの地層: 中位段丘の地層



奄芸層群の傾きは、桑名背斜による。

桑名背斜の軸を桑名丘陵地地質図で、地層の傾きを桑名丘陵地地質断面図で確認する。

※桑名丘陵地地質断面図では、暮明層の上に中位段丘の地層がのっている。

桑名丘陵地地質図からも、暮明層の上に中位段丘の地層がのっていることが読み取れる。

地質図ナビでは、古野層の上に中位段丘の地層がのっていることが読み取れる。

ここでは、奄芸層群としているので問題はない。

※しゅう曲と不整合

整合と整合

質問 桑名背斜ができるには、地層にどんな力が働いたと考えられますか。

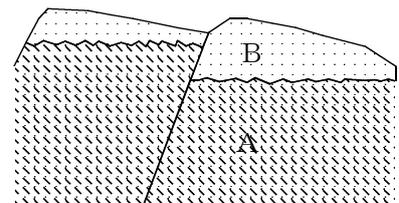
紙束(教科書など)を使って考えましょう。

- 東側から押される力による。
- 太平洋プレートの動きの動きと比較しよう。
- 現在も太平洋プレートが動いていることから、桑名背斜は力を受け続けている。したがって、桑名背斜は更にしゅうきよくし続けいている。

課題 図は大成小学校付近の地質断面図です。どのようにして、このような地層ができたのだと思いますか。

Aの地層: 奄芸層群

Bの地層: 中位段丘の地層



※桑名丘陵地地質断面図に見られる断層の図は右のようになっている。(正断層)

しかし、東側からの力を受けていたとすると、課題のような図のような逆断層になるのではないか。

ここの地層も傾動地塊になっているという記述をネット上で見た。

結局、よく分からない。

断層があることは間違いない。断層が中位段丘の地層を切っていることも間違いない。

※正断層、逆断層はどんな力を受けてできるのか、また、その見分け方を指導する。

断層模型を使用する。 → ここまで指導する必要はない

ここでは、課題の図なら、正断層か逆断層か、どんな力が働いたかを確認する。

しかし、実際のところ、正断層か逆断層かは、文献を見ても分からなかったと伝える。

→ ここまで指導する必要はない

